主催：大阪市教育委員会・大阪密教美術保存会



大阪市　非公開文化財の特別公開事業

東大寺　荼吉尼天騎狐像

2026年12月6日（日）～7日（月）　午後1時～4時

於：住吉区万代　東大寺　本堂　　資料代　100円

（南海高野線　住吉東駅　東口から　東に徒歩5分）

大阪市　非公開文化財の特別公開

東大寺　荼吉尼天騎狐像

主催：大阪市教育委員会・大阪密教美術保存会　共催・朝日新聞社

東大寺（とうだいじ）は、住吉大社の東に所在する、黄檗宗の寺院です。住吉神宮寺の毘沙門堂の法灯を継ぐと伝えます。神仏習合の信仰を色濃く伝える、南北朝時代の荼吉尼天（だきにてん）騎狐像をはじめ、毘沙門堂の本尊であったという、像高2mを越える毘沙門天立像、大坂仏師の田中主水作とされる、等身大の毘沙門天三尊像、全国的にも作例の少ない、准胝観音菩薩坐像が伝来しています。通常は非公開ですが、今回、特別に、一般公開していただけることになりました。このような公開は、2017年以来の2回目となります。

大阪密教美術保存会　会長　玉島　興雅

日時：2026年12月6日（日）～
12月7日（月）
午後1時～4時（入場3時半まで）
※7日（月）のみ、午後6時～8時
（入場7時半まで）も公開します。

場所：住吉区万代6－13－9
東大寺　本堂
南海高野線　住吉東駅
東口から　東へ徒歩5分

資料代：100円（学生無料）
※申し込みは不要です。



大阪市文化財保護課学芸員の解説あり。会場には段差があります。

問い合わせ先：大阪市教育委員会文化財保護課
電話：06－6208－9168